

民生委員・児童委員は 地域の身近な相談員です

令和7年12月に、民生委員・児童委員の一斉改選があります



どんなことをしているの？

- ・地域に住む人々の身近な相談役として、困っている方を、行政など必要な支援サービスへとつなげる活動をしています。
 - ・厚生労働大臣から委嘱されるボランティアです。
- ※ただし、交通費や研修参加費等の活動費は支給されます。
- ・民生委員・児童委員には守秘義務が課せられます。

どんな人がなっているの？

- ・地域福祉に理解と情熱のある健康な方
- ・概ね30歳から75歳未満の方（地域の実情によっては78歳未満まで）
- ・毎月の定例会（民生委員児童委員協議会）など、地域福祉活動に参加できる方
- ・担当する区域に2年以上居住している方



とみさと



支えあう、住みよい社会 地域から

令和7年2月1日発行

近年、いつ起こるかわからない災害に備えた周知活動や、希薄化しがちな地域住民の居場所づくりが必要になってきています。行政や各種団体との連携を図り、子育て家庭が安心して暮らせる地域共生社会づくりが重要だと私たちは思っています。令和7年は一斉改選の年であり、退任される地区の自治会長、区長の皆様には、民生委員の推薦もぜひお願いいたします。



会長 宮川朱実



日帰り研修、赤坂迎賓館見学 (10/10/2024)

富里市民生委員児童委員協議会

北部地区民児協

日吉台小学校区

中部地区民児協

根木名・七栄・富里・第一小学校区

南部地区民児協

浩養・洗心・南小学校区

民生委員の活動を紹介します



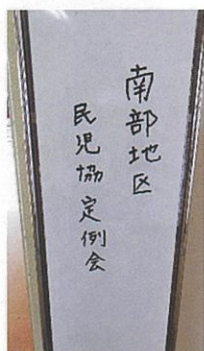
小田千賀子さん
南部地区民児協

民生委員は、地域住民を見守りながら困りごとの相談を受けることもあり、必要なら専門機関につなげます。また、地域のことを考える会議に出席したり、研修なども受けたり、時にはイベントなどにも参加します。自分の住む地域の中で、近くに支えてくれる人の存在は誰にも安心感をもたらしてくれますね。

今号では、第一期目の小田千賀子さんにスポットをあて、民生委員の活動をご紹介します。

打合せ・会議

毎月1回の定例会に参加し、民生委員信条の読み上げ、情報交換や事例検討、また広報紙『ひろば』の読み合わせなどを行っています。今年は冬に行うイベントに向けて福祉センターで打ち合わせもありました。



視察



コロナ禍が明けて、視察も活発になり小田さんも積極的に参加しました。

写真上 南部地区民生委員と「森の病院」を視察。

写真右 高齢者部会の視察で「栗源協働支援センターと恋する豚研究所」に行きました。

富里市の民生委員児童委員協議会では、地区単位で活動することもあれば、委員会や部会の単位で視察なども行っており、富里市社会福祉協議会のバスを利用して、千葉県内の施設など視察しています。



訪問

富里市社会福祉協議会が実施する高齢者への配食サービスのお弁当を届けています。体調はどうか、何か困ったことはないか聞くようにしています。返答の声のトーンや顔の表情が変わりないようなら、次の訪問者のところへ移動。明らかに元気がない方がいれば、南部包括支援センターにつながります。生活支援コーディネーターの方と連絡を取り合うことも大事な仕事です。



イベント



11月はイベントが盛りだくさん！

福祉まつりに参加。また、洗心コミュニティ祭りでは企画から関わってきました。初めての事で準備も大変でしたが、洗心地区社会福祉協議会の役員さんにも相談しながら無事に終了！20代から70代まで、あらゆる世代の方の交流ができました。小田さんの周りにはいつもたくさんの人が集い、そばにいる人も自然と笑顔になっています。



民生委員になって丸2年。地域によって、お宅によっても抱えている問題が違うので先輩に聞いたり、地域包括支援センターの方に聞いたり、日々精進しています。主人からは、「大学の授業みたいに無料で勉強できるのは民生委員ならでは！だね」と言われています。その通りだな～と思っています！！



民生委員協議会部会報告

私たち生活福祉部会は、芸術の秋に見識を深めることを目的に、今話題の「DIC 川村記念美術館」を視察しました。世界的に有名な「レンブラント、モネ、ルノワール等」の絵画を鑑賞することができ、心が洗われたようで大変有意義な研修会でした。

私たち民児協には3つの部門があり、委員ひとり一人がいずれかの部会に所属し、自己研鑽と委員間の交流を深めています。



福祉まつり報告

～大きくなーれ、優しい心と福祉の輪～

11月3日【福祉まつり】が市福祉センターにて開催されました。民生委員は、まつり実行委員会に参加する傍ら、花笠踊り、チャリティー風船に参加協力しました。また例年出店のバザー、そして今年も甘酒と味噌大根のお店も出店しました。この収益から毎年、市の社会福祉協議会に寄付をしております。委員の疲れた顔の中にも充実した満足感がありました。私たち民生委員は社会福祉協議会の活動に協力し、地域に福祉の心が広がる住みよい社会になるよう頑張っております。

みんなで楽しく花笠踊り
山形の花笠まつりに参加している民生委員を中心に踊ります。年々楽しい踊りの輪が広がっています。



チャリティー風船
社協の福祉まつり目玉イベントに全面協力して『風船おねえさん』を中心に担当者一丸、頑張りました。

ふくしバザー
バザーのテント内は、呼び込みと売り子の声で活気にあふれ、仲間から寄付された大事な品物売り切ろうと頑張りました。



愛情いっぱい味噌大根
柚子がきいた味噌大根はとても好評でした。甘酒の温かさで心も身体も元気に活動できた一日でした。

編集
後記

1 期目の小田さんに密着して写真を撮りました。真っ直ぐな小田さんを見ていて、初心を思い出しました。若い人が真剣に取り組んでくれているのが頼もしく、嬉しく感じました。(南部地区 加藤雅子)